

1. 困った人 病んでいる人に 真心こもる奉仕
2. 地域住民 地域医療機関に密着した医療
3. 何人も平等に医療を受けられる病院



高齢社会の一考



袋井みつかわ病院 医師
滝沢 茂夫

日本では高齢化が進んでいます。平成28年の高齢化率（65歳以上人口割合）は27.3%、75歳以上の人口割合は13.3%となっています。高齢となっても元気に暮らしていくには健康寿命の延長や介護予防の視点から後期高齢者（75歳以上）が陥りやすい低栄養の阻止が求められます。脳卒中を始めとする疾病の管理の重要性は言うまでもありませんが、後期高齢者が要介護状態になる原因には「認知症」や「転倒」と並んで「高齢による虚弱」；フレイルがあります。

具体的には高齢になるにつれ筋力が衰え（サルコペニア）と呼ばれ、さらに生活機能が全般的に衰えるとフレイルと言われます。1. 1年間の4～5kgの体重減少、2. 疲労感の自覚、3. 筋力握力の低下、4. 歩行スピードの低下、5. 身体活動性の低下の5項目のうち3項目以上当てはまる場合フレイルと判定されています。たんぱく質を含んだ食事と定期的な運動によりこの段階になるのを防いだり、遅らせたりすることができます。フレイルという高齢者の障害発生には前段階として、摂食嚥下や構音などの口腔機能の問題が挙げられており、健康寿命の延伸やQOLの向上には欠かせないといわれています。高齢者の前段階としての軽度の障害を「口の虚弱」；オーラルフレイルといいます。

高齢者の歯の保有状況は大きく改善しており、80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の割合は約4割との事です。その一方で、高齢者における摂食嚥下を含む口腔機能向上へのアプローチは未だ不十分と思います。口腔機能の低下等による摂食嚥下障害は、低栄養の発現と密接な関連性、高齢期のフレイルを回避するうえで、また誤嚥性肺炎等の予防につなげるため、歯・歯肉の状態、口腔内の衛生状態や咀嚼、嚥下を含む口腔機能を評価する口腔機能に着目した高齢期の歯科医療と口腔保健活動は極めて大きな役割と思います。歯科医、歯科衛生士、リハビリテーション等の共同が求められます。



4月1日付で3病棟看護師長兼副看護部長を拝命いたしました。今、私は現場で患者様に注がれるスタッフの細やかな目配り、心配りを日々感じています。多職種との垣根も低く、患者様のために何が出来るかを常に念頭に置いて活動している熱意が伝わります。チームが協働して介入し、期待される成果を見ることは私たちの仕事の醍醐味です。それを少しでも多く味わえるよう、自己研鑽に努め、業務の改善についても取り組んでいきたいと思っております。

当院のお食事の紹介

～ひな祭り行事食～

管理栄養士：戸田祐美子

3月3日のひな祭りにちなみ、行事食をおだしました。



お品書き
海鮮丼
肉じゃが
清まし汁
苺大福風



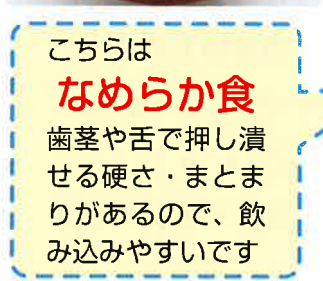
「食事＝楽しみ」

味・見た目の美味しさだけでなく、患者様一人ひとりに合わせた食事形態で安心して食べていただける食事の提供に尽力しています。



こちらは ソフト食

歯茎で押し潰せる硬さなので歯がない方にも安心して食べて頂けます



こちらは なめらか食

歯茎や舌で押し潰せる硬さ・まとまりがあるので、飲み込みやすいです



肉じゃがで使用している『豚肉』ですが、調理すると硬くなり、噛みにくく、飲み込みにくいのです・・

当院の行事食では とうけつがんしんほう 凍結含浸法

という特別な調理法にて調理をしています。見た目と風味はそのままに、とても軟らかく仕上げています。(常食～ソフト食の患者様に提供)



リハビリテーション科の理念



リハビリテーション科 科長 柿本 龍一

私たち、袋井みづかわ病院のリハビリテーション科は、「一人ひとりがその人らしい人生を送れるよう、質の高いリハビリテーションを提供します」を基本理念として、患者様の身体機能、日常生活動作等を評価し、残存能力を最大限に活かした生活を送られるように支援しています。脳卒中や骨折等により、口から食べることやトイレで排泄することが困難となる患者様がいらっしゃいます。食事を美味しいと感じることやオムツではなくトイレで排泄するという事は、快適な生活を送る上で大切なことです。私たちリハビリテーション科は、「口から食べてトイレで排泄する」を生活の基本とし、その人らしい活動が行えるように、これからも患者様を支援していきます。



1病棟 ひな祭り

陽ざしが少しずつ暖くなってきた3月1日、2日早く1病棟にて「ひなまつり会」が行われました。昨年はインフルエンザの流行で中止になってしまいましたが、今年は皆さん元気に参加することができました。雛人形を見ながら、お花の飾りのついた和菓子やケーキを食され、甘酒やお茶にてひとあし早い春を喜ばれました。



<入居者募集中!>

平成30年4月 浜松市北区細江町中川に特別養護老人ホーム「細江の苑」がオープン!

ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

〒431-1304 浜松市北区細江町中川7500-1
TEL: 053-522-3322 FAX: 053-522-8783



職員募集

●正・准看護師 ●介護職 ●言語聴覚士

詳しいお問い合わせは ☎0538-49-2211 担当：事務長